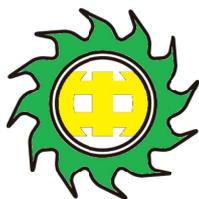


令和6年度 日当山中学校グランドデザイン

霧島市の基本目標

夢を描き 高い志をもって学び続け、
共に輝く未来を創る 心豊かな人づくり



〔学校教育目標〕

確かな学力と豊かな感性をもつ
個性きらめく生徒を育成する

教育のゴール
= 自立

めざす
生徒像

自己実現
を目指す
とする生徒

豊かなコミュ
ニケーション能
力をもつ生徒

しなや
かな心を
もつ生徒

健康の保持
・増進の実践
に努める生徒

世界的視
野を備えた
生徒

< 校 訓 >

向学

自律

友愛

< 生徒会スローガン >

Be the Best! ~最高の笑顔を創ろう!~

PTA・家庭・地域との連携

【行動目標】 組織による対応
チーム学校「チーム日当山中」

市教育委員会
市こども・子育て支援センター
県立牧之原特別支援学校
等との連携

日当山小・中福良小との連携

< 主な4つの課題と解決に向けた取組 >

① 学力の向上（体力の向上を含む）

* 今、求められている学力を
獲得させるための授業づく
りを進める。学びの姿に
着目した授業改善に努める。

学力=財産

- 基礎基本的事項の習得
- 既習事項を関連させた学
習指導（思考力、判断力、
表現力）
- 自分の考えを自分の言葉
で表現させる場の設定
- 家庭学習の充実

② 生徒指導の充実（不登校の解消、未然防止と初期対応）

* 生徒指導部、各学
年部を中心に共通理
解を図り、チームで
の適切な支援に努め
る。

- 居場所づくり
- 自己肯定感の醸成
- 現状把握と家庭と
の連携
- サポート委員会の
充実
- 学習の個別指導

③ 特別支援教育の充実

* 校内委員会において
共通理解を図るととも
に、生徒の特性を捉え、
適切な支援に努める。

- 個人カルテの作成と
活用
- 巡回相談の活用
- 通常学級での困り感
のある生徒の実態把握
- 小中連携した実態把
握
- 家庭や関係機関との
連携

④ 学校生活での習慣化

* 発達の段階を踏ま
え、中学生としての
行いを獲得させる。

- あいさつ励行
- 靴のかかをと揃え
る。
- 机・椅子の整列
- 自発的なゴミ拾い
- 2分前着席・1分
前黙想

「人権教育は、全ての教育の基本」～人権尊重の視点に立った学校づくり

<PDCAサイクルによる評価> 学校評価、生徒・保護者アンケート、学校関係者評価委員会、地域や関係機関からの声

〔信頼される学校・信頼される教職員〕 ☆ 信用失墜行為0

- 服務規律の厳正確保…無事故・無違反、不祥事の根絶、個人ファイルの活用
- 保護者対応…信頼関係づくり、誠意ある対応
- 教職員自身の言動（無言の教育）…あいさつ、身なり、言葉遣いなど
- 地域、関係機関との連携…地域行事への参加
- 業務改善の推進…定時退校日の推進、業務推進に係る締切意識・優先順位・同時進行の見極め

〔教職員の資質向上〕

- 研究授業の実施
- 学年部での道徳の授業
- 生徒指導事案へのチー
ム対応
- 職員研修の充実
- 自分事としての服務